

林野庁 四国森林管理局

徳島森林管理署 とくしま通信

安全大会を開催しました

7月1日～7月7日まで、「再確認、何度やっても損はなし」をスローガンに、「令和3年度 国家公務員安全週間」が実施され、7月6日（火）、当署会議室において「令和3年度 徳島森林管理署安全大会」を開催しました。大会は、署長挨拶に続き、安全指導責任者である局森林整備課長が局長メッセージを代読し、森林整備課長から小川・落合森林事務所首席森林官へ「優秀賞」の表彰状が授与されました。

その後、徳島板野警察署交通課長による交通安全講話、職員が応募した安全標語から入選作品3点を表彰しました。

最後に、今年度採用の若手職員が「安全宣言」を行い、職員一同が「災害を絶対に起こさない」という強い信念のもと、今年度の安全活動に 取り組むこととしています。

○安全標語入選作品（最優秀賞：池田・徳島森林事務所首席森林官 谷義雄）

「もう一度 潜む危険を再確認 慣れと油断が事故のもと」



局長メッセージを伝える
森林整備課長



交通安全講話の様子



安全標語の表彰の様子



安全宣言の様子

アカデミー生へのドローン講習会を開催しました

徳島県、徳島県森林（もり）づくり推進機構、四国森林管理局との間で締結した、「人材育成連携協定」に基づく人材育成に向けた取組みとして、7月19日（月）、とくしま林業アカデミー第6期生19名を対象に、県木材利用センターと小松海岸でドローン講習会（基礎）を開催しました。

開会挨拶に続き、森林技術指導官がドローンの概要、法令等の説明を行い、その後、小松海岸グラウンドに移動し、実際にドローン操作を3班に分かれて実施しました。

当日は、夏の日差しの熱い中、アカデミー生は最初恐る恐るの操縦を行っていましたが、慣れてくるとスムーズな機体の操縦ができるようになり、「さらに高度な操作を学びたい」などの意見が出され、有意義な講習会となりました。

徳島署では、このように関係機関・団体等が取り組む人材育成について、今後とも積極的に支援してまいります。



実習の様子



実習の様子（ドローン組立中）



実習の様子（ドローン飛行中）



ドローンによる記念撮影

森林ボランティア活動を支援しました

特定非営利活動法人「三嶺の自然を守る会」のボランティアによるシカ食害防止柵の設置が、7月28日（水）に四国局・徳島署職員を含む25名が参加し、三好市菅生の三嶺国有林27林班の旧三嶺登山道周辺で行われ、食害防止柵2基を設置しました。

作業はまず、支柱を打ち込み、柱に沿って防護網を張り、そして、支柱が倒れないように気を付けながら、支柱と地中に打ち込んだ控杭にロープで固定していきました。

今回、使用した支柱は、徳島県産材のスギ材を使用しており、2段継ぎとなり小さく分割できるので携行に優れ、また、防腐処理もされて耐久性もあり、運搬を伴う場所での設置に適しており、また、若干ですが木材利用にも貢献できるなど、施工したボランティア団体からも好評でした。

徳島署は、今後もボランティア団体と連携して食害防止柵設置など、シカ被害対策に取り組んでまいります。



移動前準備中



現地へ移動中



シカ防護柵設置中



記念撮影



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
TEL:088-637-1230/FAX:088-666-1818
〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1

